

沖 縄 タ イ ム ス

ハンガリーが  
医学生受け入れ

国立大が30人枠

ハンガリーの国立大三校の医学部がこのほど、日本からの留学生計約三十人を受け入れることになった。日本の私立大より格安の学費も魅力だ。

対象は高卒か今春卒業見込みの学生で、入学は今年九月。予備コース(一年間)と医学部(六年間)でいずれも各五人ずつ募集する。

医学部は、TOEFL 五百点以上の英語力が必須だが、予備コースは高校の成績など書類審査と面接で選抜。医学部の授業に対応できる英語力や基礎学力を一年間かけて身に付けた後、医学部に進級する。

初年度費用(入学金と授業料)は予備コースが約百四十万円、医学部が約百八十万円で六年間で、も約七百万円と日本の私立に比べて格安だ。

ハンガリーの国立大医学部は約二十年前から英語で授業を行っており、医学水準も高い評価を受けているという。厚生労働省は「ハンガリーの国立大の場合、きちんとカリキュラムをこなしてくれば、医師国家試験受験資格はおそらく得られるだろう」としている。

受け付けの締め切りは三月末。問い合わせは海外進学センター、03(53321)6671。